

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年12月09日

計画の名称	猪名川町水環境再生施設整備事業（防災・安全）													
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	猪名川町													
計画の目標	雨水貯留施設を設置することにより、水循環の改善及び雨水流出抑制の向上を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		3	A	3	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30末)
1	猪名川町内の公共下水道及び特定環境保全公共下水道区域内において雨水貯留施設を年間30基設置する。 雨水貯留施設の設置基数	30基	90基	150基

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	猪名川町	直接	猪名川町	-	-	雨水貯留施設設置助成事業	雨水貯留施設を設置することにより、水循環の改善及び雨水流出抑制の向上を図る。	猪名川町						3	-	
											小計						3		
											合計						3		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
猪名川町において、目標の達成状況と指標の達成状況を確認。	令和元年12月
	公表の方法
	猪名川町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・雨どい取付型雨水貯留施設及び浄化槽転用型雨水貯留施設の設置助成を実施したことにより、町内における雨水の流出抑制及び有効利用を図り、良好な水循環型社会の創出と意識の高揚に貢献できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
・引き続き、雨どい取付型雨水貯留施設及び浄化槽転用型雨水貯留施設の設置助成を行い、さらなる水循環型社会の創出と意識の高揚を目指す。	

